

平成 29 年 9 月 27 日

各位

東京都港区赤坂四丁目 15 番 1 号
株式会社エヌ・ティ・ティ・データ・イントラマート
代表取締役社長 中山 義人
(コード番号 3850 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 管理本部長
鈴木 誠

TEL 03-5549-2821(代表)

intra-mart AI 基盤を実用化 ～短期間・低コストで業務プロセスのインテリジェント化を実現～

株式会社NTTデータ イントラマート（本社：東京都港区、代表取締役社長：中山 義人 以下、イントラマート社）は、簡単かつノンコーディングでAIを組み込んだ業務アプリケーションの開発を可能にする、intra-mart AI基盤を実用化したことを発表いたします。業務プロセス（BPM）やIoTなど、イントラマート社が提供する製品・サービスとAI技術を連携させることで、より精度の高い、ビジネスに効果的なインテリジェントシステムの構築が実現可能になります。

イントラマート社では、デジタルビジネスの市場拡大、業務生産性向上に向けて、業務プロセス（BPM）を中心に、業務ロジック作成ツール（IM-LogicDesigner）やIoT基盤（intra-mart IoT Platform）などの製品ラインナップを拡充し、顧客接点分野からバックオフィス分野まですべての業務のオートメーション化を実現させてきました。近年、AI技術の高度化により、経験や勘にもとづく人の判断が中心となるような業務プロセスのインテリジェント化が求められていることから、AI基盤の実用化を開始し、PoCでの検証を通じて精度を高めていく予定です。さらに今後は、深層学習によるOCRとの連携、音声認識・音声合成などもAI基盤に組み込み、来年度の製品化を目標としています。

[ポイント]

- ・簡単かつノンコーディングによるAI開発、ビジュアルな定義により導入の敷居が低い
- ・AIが学習したモデルをIM-IoT基盤やIM-LogicDesignerとシームレスに連携して呼び出せる
- ・今後、深層学習によるOCRやNLC（Natural Language Classifier）、corevo※1と連携した音声認識・音声合成を基盤に組み込む
- ・集積したノウハウを吸収し、来年度パートナー利用もできるように製品化

■株式会社N T Tデータ イントラマートについて

株式会社N T Tデータ イントラマートは、Web システム構築のための商用フレームワーク製品

「intra-mart」の開発及び販売を中心に事業展開しております。1998 年より、当社が企画、開発した独自のシステム開発フレームワーク、業務コンポーネント群、アプリケーションシリーズは、2017年3月末現在5,300社を超える企業へ導入されており、200社以上のパートナーと共に、システム構築、コンサルティング、教育、運用支援に到るまでのトータルソリューションを提供しています。

社 名： 株式会社N T Tデータ イントラマート

代表者： 代表取締役社長 中山 義人

設 立： 2000年2月

資本金： 7億3,875万円

売上高： <連結>52億9百万円（2017年3月期）

従業員数：<連結>169名（2017年3月末現在）

事業内容：「intra-mart」の企画・開発・販売・保守及びその導入に関するコンサルティング・システム開発・教育の提供。

■報道関係お問い合わせ先

株式会社N T Tデータ イントラマート

〒107-0052

東京都港区赤坂4-15-1 赤坂ガーデンシティ5F

セールス&マーケティング本部 有泉 雨宮

TEL： 03-5549-2821 / FAX： 03-5549-2816

E-mail： info@intra-mart.jp

Home Page： <http://www.intra-mart.jp/>

※1：「intra-mart」は株式会社N T Tデータ イントラマートの登録商標です。

※2：その他記載されている会社名、システム名、製品名は一般に各社の商標、又は登録商標です。